



CPDM

Center for Photodynamic Medicine
Kochi Medical School, Kochi University

NEWS LETTER 光線医療センター

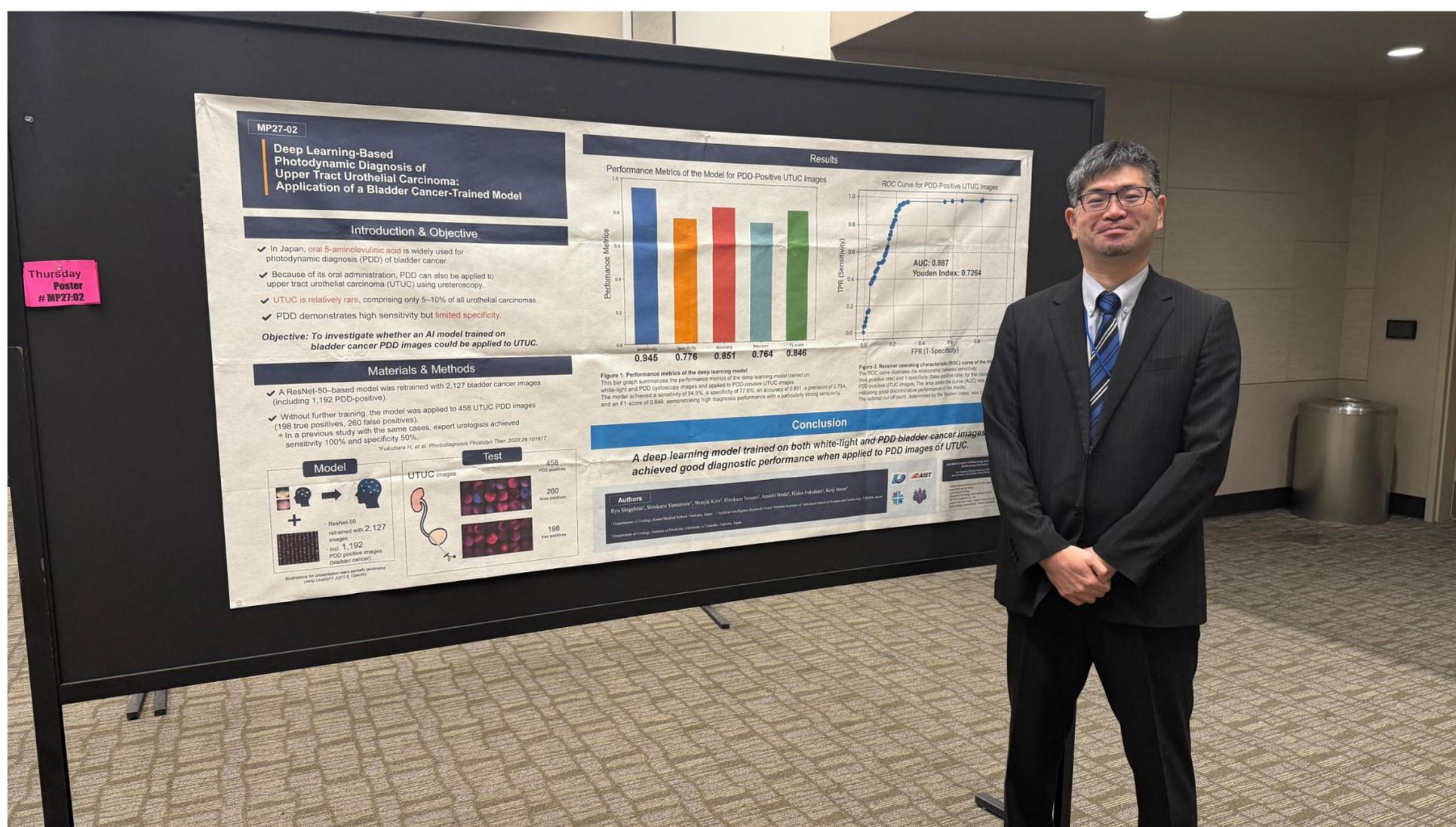
2025年 第9号

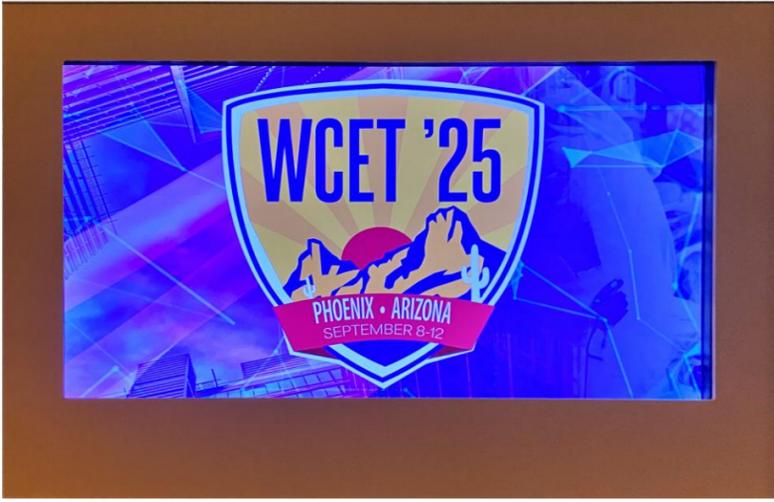
重久 立先生が国際学会で発表を行いました

2025年9月8日(月)～12日(金)、アメリカ・アリゾナ州フェニックスにて開催された 42nd World Congress Endourological and Uro-Technologyにおいて、当センター大学院生の重久立先生が演題名「Deep Learning-Based Photodynamic Diagnosis of Upper Tract Urothelial Carcinoma: Application of a Bladder Cancer-Trained Model」の発表を行いました！

本研究は、膀胱癌の白色光画像とPDD画像でAIを学習させ、上部尿路上皮癌のPDD画像で偽陽性を見分けられるかを検討したものです。上部尿路上皮癌は罹患率こそ低いものの標準治療は腎尿管全摘術という非常に侵襲性の高い手術であり、患者さんの負担が大きいことが課題です。そのため、低侵襲な治療法の導入が強く望まれている分野です。もしPDDによって病変をより正確に検出でき、さらにAIを活用して診断精度を高めることができれば、内視鏡下での治療に応用できる可能性が広がり、患者さんのQOL向上にも大きく寄与すると期待されます。本研究は、筑波大学腎泌尿器外科および産業技術総合研究所人工知能研究センターとの共同研究として進められており、厳しい審査を経て採択された今回の発表は、その研究成果が高く評価された証といえます。さらに、重久先生にとっては初めての海外学会発表という大きな挑戦でしたが、堂々と発表をやり遂げ、今後のさらなる活躍に期待が高まります。

今回の経験を大きな糧として、光線医療センター一同、さらなる飛躍を目指してまいります。今後とも温かいご支援をよろしくお願いいたします！





光線医療 関連学会発表

下記の学会発表が行われました。

[筆頭] 重久 立

「Deep Learning-Based Photodynamic Diagnosis of Upper Tract Urothelial Carcinoma: Application of a Bladder Cancer-Trained Model」

2025年9月11日アメリカ合衆国アリゾナ州フェニックス 42nd World Congress Endourological and Uro-Technology

光線医療センター ニュースレター

2025年 9月 25日 発行

発行責任者・編集責任者：井上 啓史

(高知大学医学部 光線医療センター センター長)

文責：福原 秀雄

<https://www.kochi-u.ac.jp/kms/CPDM/index.html>